



進光海運有限公司 SDGs宣言

当社は本年創立30周年という節目を迎えます。

「“Go ahead!”常に前に!」をスローガンとして掲げ、2030年に向けて事業活動を通じ「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年6月1日
進光海運有限公司
取締役社長 奥森 清秀

重点項目(ターゲット2030)

安全第一の業務運営

安全性を最優先とした業務運営を徹底し、お客様から信頼される企業を目指します。また、従業員の能力向上に取り組み、安全性と運送品質の維持・向上に向け不断の努力を継続してまいります。

【主な取り組み】

安全確認のための事前打合せの徹底
資格取得費用の全額補助
ベテラン従業員によるOJT



働きやすい職場づくり

従業員一人ひとりの声を大切に、多様な働き方を許容し、より快適に働くことができるよう労働環境の整備に努めます。また、従業員の健康に配慮した業務運営を徹底してまいります。

【主な取り組み】

労働環境の整備に従業員の声を反映
介護・子育て時の時短勤務、テレワークの導入
従業員の健康を第一に考えた就業規則策定



環境への配慮

環境問題を重要な経営課題であると認識し、環境負担の少ない燃料の使用やリサイクルの徹底に取り組みます。事業活動を通じ循環型社会の実現に貢献してまいります。

【主な取り組み】

3R(Reduce Reuse Recycle)の実施
有害物質を排出しにくい重油の使用
ペーパーレス化の推進、節電・節水の徹底



地域社会への貢献

地域社会の一員であるとの自覚を持ち、社会貢献活動を通じて地域社会の発展に努め、地域の皆さまから必要とされる企業であり続けます。事業活動を通じ地域の持続的な発展に貢献してまいります。

【主な取り組み】

毎年の避難訓練の実施
地域行事への協賛、地元高校への寄付
地域企業との積極的な取引



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。